

# 学生運営の薪能 最終公演

来月3、6日 静岡文化芸術大

浜松市中区の静岡文化芸術大は10月3、6の両日、学生が主体となって運営する特別公開講座「薪能『卒都婆小町(そとぼこまち)』」(静岡新聞社・静岡放送後援)を同大で開く。2001年から開催してきたが、今年、節目の20回を最後に最終公演とする。

「卒都婆小町」は、年離れた平安時代の歌人小野小町に、かつて小町を慕っていた深草少将の怨念が取りつく物語。能楽師でもある梅若猶彦同大教授の指導で企画や広報、舞台設置などを行う「薪能プロジェクト」のメンバー15人が準備を進めている。3日は能講座と題し、同大の演劇サークル

## 20回の節目「卒都婆小町」PR



公開講座を紹介する学生＝浜松市中区の静岡文化芸術大

じる歴史ある催しなので、成功させたい」と意気込みを語った。

料金は2日間通し券のみで3千円(高校生以下無料)。問い合わせは同大地域連携室△電053(457)6105へ。(浜松総局・日比野都吏)